

トビタテ！留学 JAPAN

in SYDNEY

日本代表プログラム

高校生人材コース

2 年 1 組 高田夏帆

誰も知らない
留学前の話から

今年の夏、国からの支援金を頂きオーストラリアのシドニーへ留学しました。留学中にも色々な感動を味わい、濃い経験をしてきましたが、トビタテ！のこのプロジェクトに合格するまでもまた同様でした。

一次の書類審査では自分の売りに出来る部分をみつけることから始まり、コース志望の動機、留学中・留学後にはどんな活動をして



得意の書道を教えて

いこうと考えているかといった内容を先生と相談しながら長い時間をかけ完成させました。

一次試験を合格するとすぐに二次試験の練習に取りかかりました。二次試験はグループ面接でした。書類審査の時と内容がずれないよう自分が送った書類の言葉が自分のものになるように毎日練習しました。また、私の場合、フリップを使う発表をしたので練習と並行して作成しました。

面接練習ではたくさんの人にお世話になりました。校長先生・教頭先生をはじめ担任の先生、事務室の方、クラスの友達にも自分のプ

レゼンを聞いてもらいアドバイスを受けました。また、自分の家族は留学の話に快く賛成してくれましたが、トビタテ！で二次試験を突破し国からの支援を受けられることが絶対条件でした。合格ができなければ今までの書類もフリップも練習時間も何も無かったことになってしまう状況は私にとつてかなりのプレッシャーでした。そのような環境だったからこそ、なんとしても合格したいと思う気持ちが一層強くなりました。

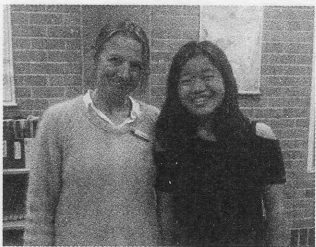
オーストラリア公立
職業専門学校 TAFE で
観光学を学ぶ

合格通知を受け取り、文部科学省で行われた壮行会に出席し、留学の準備を進めました。成田空港へ行くのもキャリーバックを引くのも初めてだった私はずっとどこかで緊張していました。夏休みに入ってもたくさんの書類やアンケートの作成に追われ、出発の日があつという間に訪れました。

8 月 6 日から 22 日までシドニーのマントリーという町に滞在しました。留学中は初めての海外滞在が夢のよう目で目に映る全ての物・人・景色一つ一つに感動しました。平日は同じプログラムで来た日本人 8 人と一緒に

授業を受けました。私には 8 人全員が自分の英語・コミュニケーション能力に自信を持つているように思えました。ハーフの方や中国籍の方がいる中で対等に授業を受け一緒に過ごすことは「苦」そのものでした。すっかり自信喪失した私は、何も話せなくなつてしまった時期がありました。心を開くまでに時間がかかりました。

そんな時、ホストファミリーとみんなで笑いあえる時間、もう出来なくても一番初歩の初歩から学び直す気持ち、授業中「分からない」と発言することで笑われても恥ずかしいけど絶対に間違つたことはしていない、そう思えたとき初めて私らしく力を抜いて勉強に取り組むことができました。



観光学の先生と

シドニーは観光産業がとても盛んな都市です。観光地がたくさんあり、多民族文化が根強い国です。観光学を学び私の生まれ育った

埼玉県観光について研究し、将来たくさん外国人に訪れてもらえる場所にしたいのが私の夢です。そのために現地でリサーチを企画しました。事前に、英語で「埼玉県を訪れたらどんな所を何をしてみたいか」について尋ねたり、興味のあふる事柄を調査することを通して、埼玉に足りないことを考察し今後に活かしたいと考えました。学校の生徒、先生ホストファミリーや街行く人の合計 103 人から回答を得ることができました。集計結果をまとめながら、私が最も必要だと考えたことは、まずは英語を話せる人を増やすということでした。

埼玉県には観光スポットとなり得る場所が具体的にたくさんあるのに言語の問題があるせいでそれが全て日本人向けで終わってしまうのは「モッタイナイ」と思うのです。私は大学でも観光について学び、英語に磨きをかけていきたいと思っています。

留学に至る前からの努力や現地で学んだ自分主体の考え方、英語に対する少しの自信と憶せず飛び込む積極性がこれからの自分の力になることを信じて、残りの高校生活を頑張りたいと思います。

給排水衛生空調換気設備工事

長沼設備工業株式会社

長沼 章 (高25回卒) 長沼 豊 (高31回卒)
中嶋祥光 (高41回卒) 長沼 克 (高56回卒)

〒 367-0047 本庄市前原 2-3-18
TEL 0495-24-2434

四神思想の墓、耐震施工
仏石、墓地工事、石塀、建築石張、石材販売

柿木石材

KAKIGI STONE

代表 柿木 左近 (高 16 回卒)

〒 366-0001 深谷市中瀬 682-1
TEL 048-587-4114
FAX 048-587-4113

広がる本高同窓会の輪

高18回卒 卒業50周年記念同窓会

学年支部長 内田 廣治



1966年(昭和41年)卒業 高18回卒の卒業50周年記念学年同窓会が5月21日、埼玉グランドホテル本庄で恩師4人のご出席のもと元生徒159

人が出席し開催されました。

会場には母校応援の募金箱が設置され、参加者から284,907円が寄せられました。この募金は6月28日の埼玉縣立本庄高等學校同窓会総会の席上で狩野同窓会長に贈呈＝写真＝しました。

◆連絡先／内田廣治 TEL: 080-6659-3305

高31回卒 次回は還暦記念同窓会で

幹事長 杉田 一浩



卒業10周年、20周年記念に次いで3回目となる1979年(昭和54年)卒業、高31回卒の学年同窓会を8月13日市内「五州園」で開催しました。

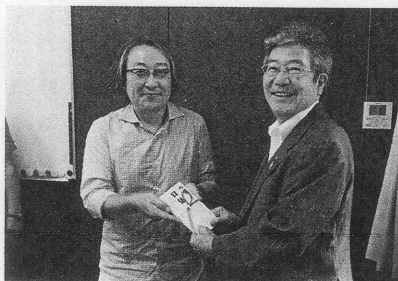
当日集まった同窓生は130人＝写真＝。次回は、4年後2021年のお正月1月2日に、埼玉グランドホテル本庄で還暦記念同窓会として開催することになりました。

また、母校の応援に役立てていただこうと、当日の全体会費の中から5万円を埼玉縣立本庄高等學校同窓会に寄附させていただきました。

◆連絡先／杉田一浩 TEL: 090-1836-8795

高27回卒 「60歳の集い」

代表幹事 永井 保之



私たち高27回卒同窓会は、6月25日に4回目となる学年同窓会を埼玉グランドホテル本庄において開催しました。当日は133名の同窓生と6名

の先生方の総勢139名で当時を振り返り、大いに盛り上がりました。また、埴岡校長も我々の同級生。本人は大いに照れていましたが、同級生の前で母校本庄高校校長としてのご挨拶もいただきました。それにしても恩師の先生方のお若いこと…60歳の我々と変わらず本当にお元気な様子でした。最後に次回の再会を約束し閉会しました。

当日の全体会費の中から5万円を埼玉縣立本庄高等學校同窓会に寄附させていただきました。

◆連絡先／永井保之 TEL: 090-3092-4059

明日の物流を考え、地域社会に貢献します

永井運輸株式会社

代表取締役 永井保之 (高27回卒)

〒367-0107 埼玉県児玉郡美里町北十条400-1
TEL 0495-76-1821 (代表) FAX 0495-76-1823

埼玉グランドホテル本庄 同窓会プラン

特典

- ① 会場使用 3 時間まで無料延長
- ② 全コース 3 時間フリードリンク
- ③ 即日渡し of 集合写真が 1 枚 1,000 円(税別)

本高卒業生限定プラン

6,000 円(税別)～

(ビュッフェ又はコース料理 8 品 + 基本フリードリンク + ワイン) ※10 名様以上

ご予約・お問い合わせ ☎ 0495-21-2111

埼玉グランドホテル本庄

高39回卒 高橋大介(埼玉グランドホテル本庄 総支配人)

クリニック版電子カルテ

イー・ジ・カルテ Web2.0

2015年購入医師による評価日本一!



グローバルソフトウェア

医療システム開発、通信システム開発・検証

代表取締役 会長 狩野 輝昭 (高18回卒)

〒367-0044 埼玉県本庄市見福三丁目11番10号
TEL: 0495-22-0001 FAX: 0495-24-3380

会費納入のお願い

同窓会の運営にご協力ください

同窓会の基礎財源は終身会費（1万円）です。この会費は、同窓会の運営のほか現役生徒のクラブ活動や学業支援に活用されています。

同封の振込用紙でゆうちょ銀行窓口でお振り込みください。

加入者名 埼玉県立本庄高等学校同窓会
口座番号 00140-6-694351
(ゆうちょ銀行)

QRコードから、
本庄高等學校同窓会HP
<http://www.honko-dosokai.jp/>
に接続できます。



終身会費納入者ご芳名

伊藤 通枝	高橋ユリ子	新井 克全	飯坂 勝宏	岩井 順子	柳子	黒田久美子	清水 舜夫	熊倉 俊幸	八木 貞夫	駒澤富美子	荻野 弘子	笠原 泰基	高野ユリ子	関口 薄	金井 英子	田島 由江	酒井 典子	守屋 恵子	遠藤 ティ	井倉 栄寿
白井 浜子	矢島 豊子	五十嵐新三	五十嵐新三	坂田 峰子	和美	小林 和美	恩田 幸枝	原 千代子	山崎 照枝	飯坂 愛枝	本間 美幸	三夫	小暮 三夫	並木 信子	栗原 一翁	野口 広子	町田 一徳	京子	松本 照子	柴寿
高66 大木 友裕	高40 増野 清美	高39 武田 和巳	高38 佐々木正紀	高37 大林 隆晴	見城 勝也	福島 実	津根 尚子	森田 恭史	塚越 昇	大久保初枝	佐々木淑江	新井 進	阪上 賢司	福嶋 仁一	新井 英一	猪岡 壽	金井 裕	安原 克彦	遠藤 百合子	小田島美智子
戸谷 伸也	武藤 篤司	吉岡智恵子	中沢 孝	小茂田 佳郁		李明	大島 宏	野口 雄一	田中 弥生	鈴木 玲子	出牛 康	中山由紀子	古川忠男	内山 文雄	初美	坂本	角谷 基一	多賀谷君江	宮岡 節代	中沢 孝

平成 27 年度収支決算書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

収入の部

(單位：円)

科 目	予算額	決算額	比較増減額
入 会 金	702,000	694,000	△ 8,000
終 身 会 費	850,000	1,480,000	630,000
寄 付 金	10,000	232,000	222,000
繰 入 金	0	0	0
雑 収 入	549	192	△ 357
繰 越 金	1,664,451	1,664,451	0
合 計	3,227,000	4,070,643	843,643

支出の部

(單位：円)

科 目	予算額	決算額	残 額
総 会 費	100,000	84,480	15,520
組 織 編 成 費	100,000	175,055	△ 75,055
会 報 発 行 費	1,300,000	1,822,338	△ 522,338
記 念 品 費	330,000	317,112	12,888
母 校 助 成 金	50,000	50,000	0
会 議 費	30,000	14,150	15,850
後 援 費	100,000	40,000	60,000
事 務 雑 費	30,000	57,776	△ 27,776
育 英 資 金	50,000	50,000	0
予 備 費	1,137,000	0	1,137,000
合 計	3,227,000	2,610,911	616,089

$$14,070,643\text{円} - 2,610,911\text{円} = 1,459,732\text{円 (翌年度繰越し)}$$

II 定期預金 21,403,920円

Ⅲ郵便局振替口座 206,464円

IV同窓会会計総額 (平成28年3月31日現在)

$$I + II + III = 23,070,116 \text{円}$$

※終身会費納入者 6,173名（平成28年3月31日現在）

上里町立図書館主催 平成28年度作家講演会

郷土の偉人を聴く 著作『いのちの桜』にのせて

作家 関口 芙沙恵氏(高14回卒)

日時 2016年11月27日(日)午後2時

場所 上里町立図書館 2 階会議室

※お申込みは申込書記入のうえ図書館カウンター、または
電話にて（定員に限りがあります。お早目のお申込みを）
お問い合わせ 上里町立図書館（TEL 0495-34-0455）

後援 埼玉縣立本庄高等学校同窓会

同窓会は
伝統ある五州園の
おいしいお料理

総合宴会場



五州園

常務取締役 赤岩迪子
(高14回卒)

アメイジンググレイス本庄

代表取締役社長 萩原達夫

(高 22 回卒)

TEL.0495-22-5225

受付時間 AM10:00~PM7:00

〒367-0021 埼玉県本庄市東台4-2-5



五州園グループ/アメイジンググレイス本庄、アメイジンググレイス前橋
五州園、五州園ケータリング事業部